

Pioneer

コンパクトディスクプレーヤー

CDJ-400

「TRAKTOR」シリーズ
接続ガイド

はじめに

「CDJ-400」は、Native Instruments 社製ソフトウェア「TRAKTOR」シリーズを高い精度でコントロールできる専用インターフェースを装備しています。本機と「TRAKTOR」シリーズを接続することにより、コントロールディスクなしで「TRAKTOR」シリーズを自在に操作することができます。

また、本機を「TRAKTOR」シリーズのオーディオ出力デバイスとしても利用できます。

本書では、本機と「TRAKTOR」シリーズの接続についての基本操作を説明しています。「TRAKTOR」シリーズの操作方法など、詳しい内容については「TRAKTOR」シリーズの取扱説明書をご覧ください。

- 「TRAKTOR」は、Native Instruments 社の登録商標です。
- Windows[®]、Windows 7、Windows Vista[®]、Windows XP は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac OS は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

「TRAKTOR」シリーズと接続する

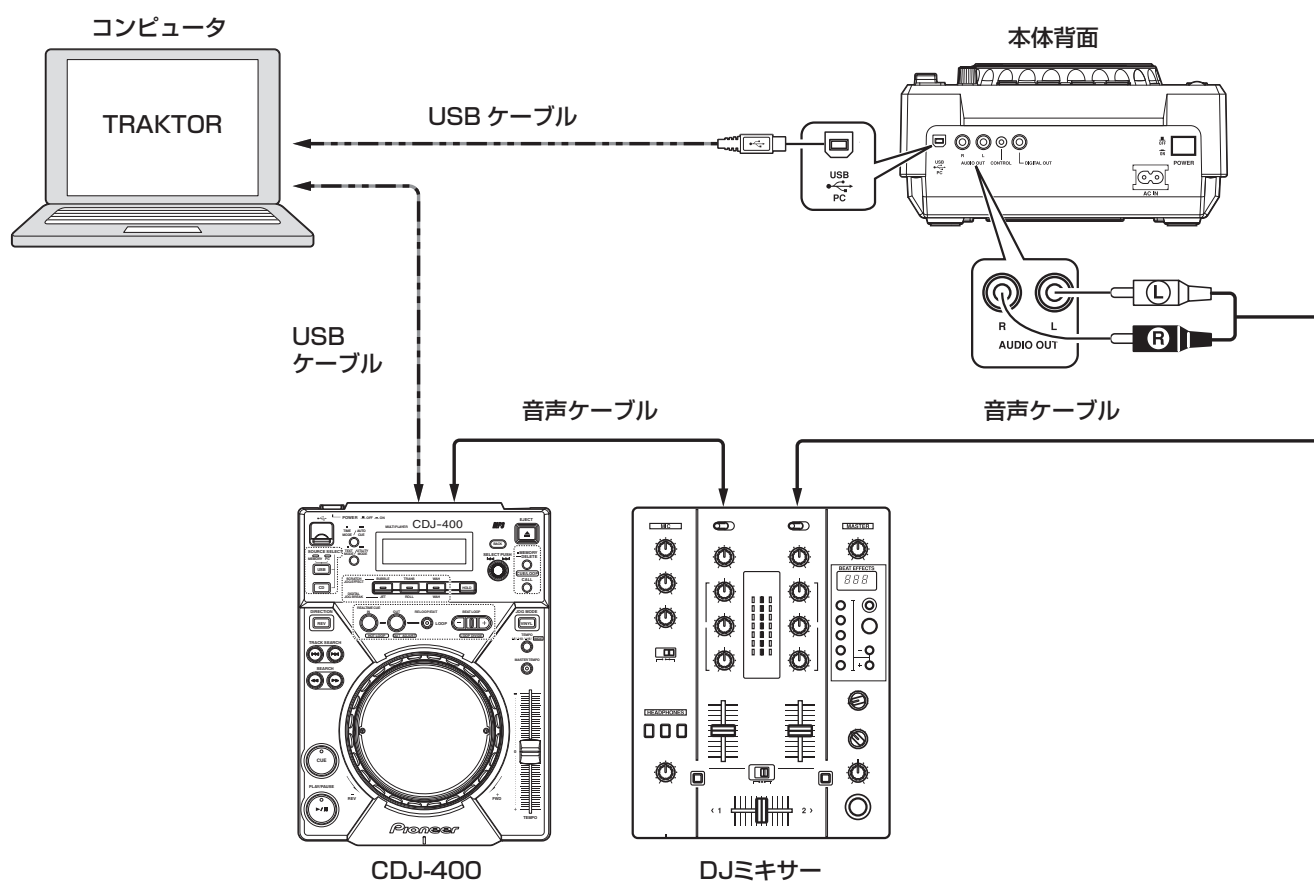
準備すること

- 「TRAKTOR」シリーズを最新バージョン（TRAKTOR 1.2.3 以降）にアップデートしてください。アップデートの方法・動作環境などについては、Native Instruments 社の WEB サイト (<http://www.native-instruments.com/>) をご参照ください。
- 本機 1 台につき、USB ケーブルが 1 本必要になります。

接続のしかた

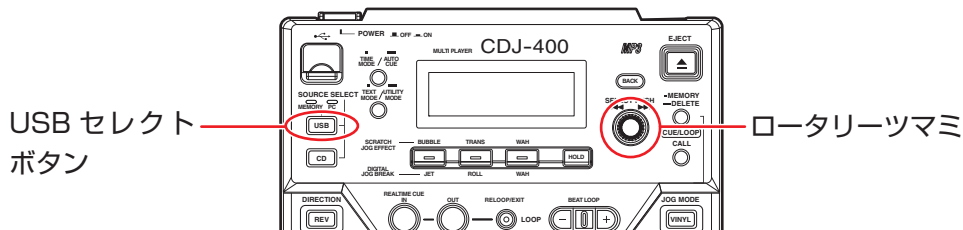
本機（使用する台数分*）とコンピュータを、USB ケーブルで接続します。

※ 「TRAKTOR」シリーズは、本機を最大 4 台まで接続できます。



「TRAKTOR」シリーズの コントローラーとして使用する

接続が完了したら、各機器の電源を入れます。つぎに以下の手順で本機を設定してください。

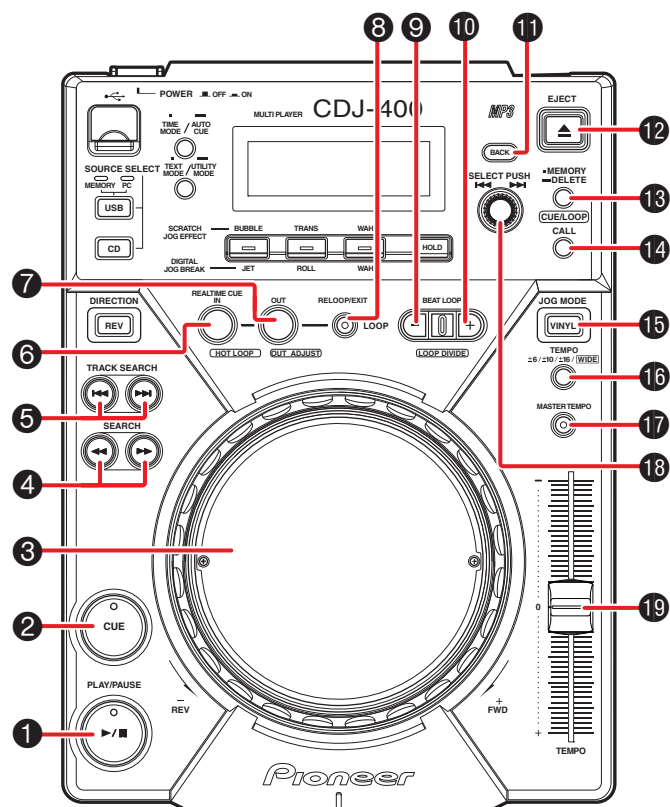


- 1 本機の USB セレクトボタンを押します。
- 2 本機の本体表示部に「Turn Encoder」と表示されますので、ロータリーツマミを回して、コントロールするデッキ A～D を選択します。ロータリーツマミを押すと決定です。

以上の設定で、本機で「TRAKTOR」シリーズをコントロールすることが可能になります。

本機のボタンで「TRAKTOR」シリーズを操作する

デフォルトの設定はつぎのとおりです。



CDJ-400/CDJ-400-K のボタン	TRAKTOR での機能
1	プレイ / ポーズボタン PLAY
2	キューボタン CUE
3	ジョグダイヤル JOG WHEEL
4	サーチボタン SEARCH
5	トラックサーチボタン LOAD PREV./NEXT
6	ループボタン (イン) LOOP IN/ JUMP TO LOOP START
7	ループボタン (アウト) LOOP OUT /OUT ADJUST
8	リ・ループ / イグジットボタン RELOOP/ EXIT
9	ビートループ - AUTOLOOP 1/LOOP SIZE -
10	ビートループ + AUTOLOOP 4/LOOP SIZE +
11	フォルダバックボタン TREE/LIST SWITCH
12	イジェクトボタン UNLOAD DECK
13	キュー / ループ メモリー / デリートボタン DELETE HOTCUE 2
14	キュー / ループコールボタン SELECT/ SET+STORE HOTCUE 2
15	ジョグモード切換ボタン JOG MODE
16	テンポレンジボタン TEMPO RANGE
17	マスターテンポボタン KEY LOCK
18	ロータリーツマミ 回す : TREE/LIST UP/DOWN 押す : LOAD SELECTED
19	テンポ調整ツマミ TEMPO

マッピングを変更することにより、「TRAKTOR」シリーズの各機能を、本機の任意のボタンに割り振ることが可能です。詳しくは、「TRAKTOR」シリーズの取扱説明書をご参照ください。

「TRAKTOR」シリーズのオーディオ出力デバイスとして使用する

つぎの手順で、コンピュータと「TRAKTOR」シリーズを設定してください。

Windows® の場合（対応 OS*：Windows 7、Windows Vista®、Windows XP）

- 1 コンピュータに、ドライバーソフトウェア「Pioneer_CDJ_Driver」をインストールします。「Pioneer_CDJ_Driver」は、次のサイトから入手できます。
<http://pioneer.jp/support/download/index.html#dj>
- 2 「TRAKTOR」シリーズの [File] → [Audio Setup] で「Pioneer CDJ ASIO」を選択します。
- 3 自動的にオーディオ出力デバイスとして設定されます。
自動的に設定されない場合は、[File] → [Audio Setup] → [Output Routing] でマニュアル設定してください。

* 64ビット版 OS (Windows) をお使いの場合、ドライバーソフトウェアは 32ビットアプリケーションのみにお使いいただけます。

Mac OS の場合

ドライバーソフトウェアのインストールは必要ありません。

オーディオ出力デバイスとして本機を複数台使用する場合、つぎの手順でコンピュータ側の設定をしてください。

■ Mac OS X 10.5.X の場合

- 1 本機（使用する台数分）を、コンピュータに USB 接続します。
- 2 「アプリケーション」→「ユーティリティ」フォルダから、「AUDIO MIDI 設定」を起動します。
- 3 「オーディオ」メニューより、「機器セットエディタ」を選択します。
- 4 「機器セットエディタ」画面で「+」をクリックし、新しい機器セットを追加します。
- 5 追加した機器セットを選択し、その機器セットに必要な台数の「CDJ-400」を追加します。
- 6 「TRAKTOR」シリーズの [File] → [Audio Setup] で、手順 5 で作成した機器セットを選択します。
- 7 自動的にオーディオの出力デバイスとして設定されます。
自動的に設定されない場合は、[File] → [Audio Setup] → [Output Routing] でマニュアル設定してください。

■ Mac OS X 10.6.X の場合

- 1 本機（使用する台数分）を、コンピュータに USB 接続します。
- 2 「アプリケーション」 → 「ユーティリティ」フォルダから、「AUDIO MIDI 設定」を起動します。
- 3 「オーディオ装置」画面で「+」をクリックし、新しい機器セットを追加します。
- 4 追加した機器セットを選択し、その機器セットに必要な「CDJ-400」にチェックを入れます。
- 5 「TRAKTOR」シリーズの [File] → [Audio Setup] で、手順 4 で作成した機器セットを選択します。
- 6 自動的にオーディオの出力デバイスとして設定されます。
自動的に設定されない場合は、[File] → [Audio Setup] → [Output Routing] でマニュアル設定してください。

